日本聖心同窓会

JASHだより

Japan Alumnae Association of the Sacred Heart

2019 No. 29

聖ローズ・フィリピン・デュシェーン新世界への出発 200年祝

新大陸へ向かう情熱と勇気を持った聖フィリピン・デュシェーンが、4人の修道女と共に1818年にレベッカ号に乗り込み大西洋を渡ってから200年となりました。

ミサ

聖心会アメリカ・カナダ管区の呼びかけに応えての「祈りの1年」を終え、聖フィリピン・デュシェーンの祝日11月18日、イエズス会ルカ神父の司式で大学聖堂にてのお祝いミサが行われました。聖心会シスターズ、姉妹校学生・生徒及び教職員、JASH各同窓会員、皆で心を合わせて祈りました。

シンポジウム

祝賀会の分かち合いとして開かれたシンポジウムは、準備委員会委員長Sr.奥井博子によるプロローグの後、山口晶子（み55・宮24）、Sara Hisamune（ISSH12年生）、石橋聡子（不二聖心高校2年生）、Sr.伊澤夏海、各氏による素晴らしいスピーチで、参加者の心に深く残るものとなりました。

茶話会

大学学食での茶話会は、祝賀にちなむ生徒達による絵画を中心にしてテーブルが飾られ、多くのJASH会員も手伝いました。皇后陛下御臨席のもと、各校生徒達の制服姿は、大きな聖心家族に囲まれて輝いており、和やかな雰囲気のひとときでした。

2018年10月AMASC（世界聖心同窓会）新体制が発表されました。

"Times Change, and we have to change with it" Saint Madeleine-Sophie Barat

- 会長 Paola DEL PRETE DELVAGLIO（イタリア）
- 副会長 Jacqueline de MONTJOYE（ベルギー）
- 総書記 Marie-Pascale de DROUAS（フランス）
- 総会計 Bianca M. FENZI（イタリア）
- ウェブマスター Victoria ZABALA（スペイン）
- 学校とのリエゾン Maria Luisa CAMPA（イタリア）
- ホスピタリティ ニュースレター Alicia MOREYRA
- アーキヴィスト Federica ROSSI GERMANI
- ベルギー当局とのリエゾン Quentin MERNY
- ヤング AMASC とのリエゾン Dede SHEEHAN BRUNETTI
- コーディネーターヨーロッパ Pilar GRASSA GARRIDO
- コーディネーター北米 Rhonda RAFFI MEEGAN
- コーディネーターラテンアメリカ Rosa Cristina JARAMILLO
- コーディネーターオセアニア州 Viki CULLEN
- コーディネーターアフリカ Rosemary Namukasa SSEMBAJJWE

〈Message〉

AMASC 新会長 Paola del Prete

AMASCを担う会長国の立候補がないという危機に瀕し、多くの会長からAMASCを続けてほしいと言われ、発祥の地ヨーロッパとして責任を果たすために今回の会則の一時的変更という措置を取った。
AMASCの継続のためには学校と連携し若い世代を取り込まなければならない。聖心ファミリーの結束を実現し、若者の参加を得てAMASCを明日へと繋げていくために、皆の協力を願う。

News! 2019年秋、スタディグループ発足！ 詳細は決定次第、ウェブサイトに掲載いたします。

2018年11月18日ごミサ

JASH名誉会長挨拶

聖心会日本管区管区長
シスター 新庄 美重子（み47・宮16）

二〇一八年は聖フィリピン・デュシェーンが新大陸に船出して二〇〇年でした。彼女の祝日である十一月十八日には世界中の聖心で祝いました。日本でもこの日をJASHと聖心会で共に準備し記念行事を催しました。卒業生、姉妹校の教職員と学生・生徒、聖心会員がフィリピンの精神を共有し、聖心の家族の絆を深める印象深い日となりました。

この日のミサで読まれる福音書はヨハネ十二章の「一粒の麦」の箇所です。聖心が今、世界の四十一ヵ国にあることを鑑みれば、フィリピンの生涯がまさに「一粒の麦」であったとあらためて考えさせられます。創立者聖マグダレナ・ソフィアは若い人々の教育を通して世界中に神の愛を告げ知らせたいと思い、学校を創立しました。フィリピンの勇気と情熱による船出とそれに続く働きのおかげで、創立者のヴィジョンが実現しているのです。

今、聖心会はこの創立者の思いを共に持つたくさんの方々とひとつの大きな家族として歩んでいます。この一年、私たちは家族皆で聖フィリピンから根気強く祈ること、不屈の態度、自分の慣れ親しんだところから未知の世界に出向いて行く船出の精神を学びました。これからも自分の世界から出て新しい出会いをすること、特に、苦しい立場に置かれている人々に近づき寄り添う努力をし、この記念の年に学んだことをご一緒に実行に移していきたいと思います。

JASH会長挨拶

日本聖心同窓会会長
村上 直子（み59・宮28）

JASHは今年度、聖心会から、聖フィリピン・デュシェーン渡米二〇〇年の記念祝賀や総長ご一行及びASIANZシスターズ訪日のお手伝いという良い機会を頂き、姉妹校同窓会と一丸となって活動できた一年でした。各国聖心会シスターズから毎週送られてくる省察の翻訳版他、できるだけ多くのニュースを迅速にウェブサイトに掲載し、共有しようと心がけて参りました。発足したばかりのAMASC新役員からの発表には「変化」に対する創立者の言葉が掲示されています。JASHもAMASCと共に聖心会、学校も含めた世界の聖心ファミリーの一員として、試行錯誤しながら持続可能な活動の企画、発信をして参ります。

臨時各国会長会議

臨時各国会長会議JASH代表
中山 洋子（み51）

昨年二月のAMASCメリダ大会から八ヶ月、新執行部と役員会の選挙にJASH会長代理として「臨時各国会長会議」に出席。パリから電車で一時間少々、聖心会創立者のジョワニーの生家に各国会長・代理人を含む五十名近いAMASC会員が集結し、ベルギー政府の了解を得た規約の一時的変更によってヨーロッパ連合政権が誕生しました。AMASCの存続を目指して世界中の聖心校との連携を掲げる新政権の日本に対する熱い期待をお伝えして、この度のご報告といたします。

ジョワニー

バラ家の小さな玄関

Information

JASH ボランティア募集

【お手伝いいただく内容】

「JASHの日」などのイベント、翻訳、海外からの会員の案内、通訳、車での送迎、宿泊提供など。

JASH の活動のお手伝いをしてくださるボランティアを、常時募集しています。申し込みは、JASH ウェブサイト「JASH ボランティア募集」より。

海外における「日本聖心同窓会（JASH）会員の集い」

世界各地に日本の聖心同窓生が暮らし、地域ごとにグループを作って親睦を深め、助け合っています。その中でも、右記の地域には「JASH 会員の集い」があり、JASH は代表者の連絡先を管理しています。また、宮代会海外支部（シンガポール、ワシントン、南カリフォルニア）でも JASH 会員が一緒に活動しています。海外生活を始める方は、渡航前に、ぜひ JASH にお問い合わせください。

代表者の連絡先をお知らせします。

■海外「JASH 会員の集い」の所在地

アメリカ合衆国	ニューヨーク
	サンフランシスコ／ベイエリア
	シカゴ
	アリゾナ
英国	
フランス	パリ
ドイツ	
オーストラリア	シドニー

※上記以外の地域で活動されている同窓生のグループがありましたら、JASHにご登録ください。「JASHだより」やJASHウェブサイトで、グループの存在をJASH会員に広くお知らせし、新しく渡航される同窓生との橋渡しをします。
※各地の活動報告は、JASHウェブサイトに掲載しています。

奉仕活動

Global Service Day

Date. 2018.9/15

聖ローズ・フィリピン・デュシェーン新世界への出発二〇〇年祝準備委員会委員長シスター奥井より、この記念行事の一環として「九月十五日を奉仕の日に」の呼びかけに応え、各同窓会はこの写真のように様々な活動をいたしました。この奉仕活動を十一月十八日のお祝いのごミサの時に奉納いたしました。

JASH

聖心会の墓所が有る雑司ヶ谷霊園にJASH役員7名で墓参・清掃

茂仁香会

聖フィリピン・デュシェーンへのお祈り

真理茂会

ドゥシェーン会の雑巾製作に参加

みこころ会

奉仕活動

三光会

奉納品としての奉仕活動報告

語学校・ISSHアラムネ

Our Mission

宮代会

右：宮代祭 全会挙げて参加
左：聖フィリピン・デュシェーンのお祝い奉納物

ドゥシェーン会

不二の墓苑清掃

小林みこころ会

右：校内お墓お掃除
左：古切手回収

Welcome to Japan!

聖心会総長 ご一行 来日

Date. 2018.10/2~19

10月初旬ローマの聖心会本部からSr.Barbara Dawson総長と顧問団4名が来日され、全国の聖心姉妹校を訪問されました。またそれに併せてASIANZのシスター方も訪日され広尾キャンパス内で4年に1度の管区長会議が行われました。シスター方は短い時間でしたが日本の食事や文化に触れ、感謝の内に帰国されました。

来日シスターズ

10月6・7日に行われた会議終了時、各国シスターが一同に集まり撮影したもの。米国出身の総長、顧問団4名（コンゴ・フランス・インド・メキシコ出身）、ASIANZのシスター方（韓国・フィリピン・インド・ANZ・インドネシアより来日）。
※ANZ=オーストラリア・ニュージーランド管区

懇親会

10月17日、聖心女子大学内パーラーにて聖心会総長、顧問団4名、Sr.新庄美重子、Sr.田中玲子、Sr.吹田眞佐子と各同窓会会長や代表、JASH役員が一堂に会し、活発な英語でのランチミーティングを行いました。和やかな雰囲気の中、「聖心は一つの家族」を実感しました。

同窓会報告

茂仁香会

会長 井手 敬子（茂10・宮32）

任期二年目を迎え、役員一同、同窓生がより札幌聖心に心を寄せていただけるように努めております。今年度は「茂仁香会五十周年祝賀同窓会」が開催され、北海道地震では寄宿生の多い札幌聖心への支援金呼びかけに、同窓生だけでなく姉妹校同窓会のご賛同もいただきました。また海外在住の同窓生のお力をお借りして学校説明会のお手伝い等の機会もあり、聖心スピリットを強く感じた一年でした。この絆を繋げていきたいと思っております。

寄付金の贈呈

友愛セール

50周年祝賀同窓会

みこころ会

会長 巻波 香子（み57）

みこころ会は創立百周年を終え、新しい時代へと歩み始めました。

今年も総会・裾野墓参・総クラス幹事会・追悼ミサ・新入会員歓迎会を催した他、社会福祉部は多くのバザーに参加しました。このように例年の活動を続けながら新しい試みとして、みこころ会主催のお教室を始めました。また会員同士が繋がるための交流会も発足しました。会員にとって同窓会がより身近な存在になるよう、みこころ会のこれからの形を考えていきたいと思っています。

2018 裾野墓参

2018 総会

2018 追悼ミサ

2018 総クラス幹事会

真理茂会

会長 山屋 俊恵（真21）

二〇一八年真理茂会は札幌本部の友愛セール（九月）、東京支部の宮代祭出店（九月）、不二聖心奉仕活動と祈りの会参加が主な活動でした。例年と変わらず継続が主軸の一年でした。私どもの総会は隔年開催のため、来年度が総会年。その議案打ち合せをスタートしております。現実的にならざるを得ない数字を前に、聖心スピリットを奮い立たせながら来期も皆でベストを尽くして参ります。どうぞ宜しくお願いいたします。

真理茂会東京支部
宮代祭

真理茂会本部友愛セール

三光会

会長 夏目 真希（み70・三英40）

三光会は、母校閉校を受けて、次のステージへ進む最初の一年を活発に過ごして参りました。役員、元会長方と協力し、総会、チャリティーバザー、最後のニュースレターの発行、追悼ミサを例年通りの規模で行うことができました。新しい三光会グッズの開発、各同窓会バザーへの参加、また青少年福祉センターバザーでは同窓生三十名がボランティアとしてご協力くださり、聖フィリピン・デュシェーン渡米二〇〇年の年にふさわしい奉納のひとつとなりました。

三光会主催追悼ミサ

シスター山下校長（中央右）と金副校長（同左）と役員チーム

聖心女子学院

多様に、グローバルに、より良く生き抜く。

2019年度入学試験
- 初等科 1年 入学試験
- 初等科 5年 転入・編入試験
- 中等科 1年 帰国生入試

札幌聖心女子学院 中学校・高等学校

全国から生徒が集う寄宿舎。全校生徒の1／3が寄宿生です。年間を通して、転入・編入試験を行っています。校舎・寄宿舎の見学は随時可能。事前にお電話ください。
〒064-8540 札幌市中央区宮の森2条16丁目10-1
TEL 011-611-9231 FAX 011-612-0980

［聖心ファミリー 姉妹校の輪］

語学校・ISSHアラムネ

会長 Mayling Woo Clements（I 81）

アラムネ代表として三年目を迎えた今年、母校の百十周年記念、そして聖フィリピン・デュシェーンの渡米二〇〇年記念を皆さんとともにお祝いすることができて記念すべき一年でした。

今後は、アラムネの会員登録を増やすこと、学校でのアラムネの活動を増やすことに専念したいと考えています。同窓会、卒業式、キャリアデーでの卒業生との関係をより深く広く出来るようにネットワークを整え、次世代の理事をお任せできる担い手を期待したいと思います。

Mimy Hayashi Chang '84 VP
Mayling Woo Clements '81 Pres.
Ailing Chang Kanazawa '86 Sec.
Megumi Higuchi Sano '81 Treasury

ドゥシェーン会

会長 川井 裕子（ド25・宮33）

母校の守護聖人フィリピン・デュシェーン渡米二〇〇年の節目に、聖女の偉大さを再認識し、その名を戴く同窓会は彼女の精神を深める一年でした。全国から寄せられた多くの「祈りの花束」、グローバル奉仕として不二の墓苑清掃。年代、学校を超えて受け継がれる聖心家族の真髄を感じました。「卒業生の中に聖心の教育の真価がある」という言葉の下、それぞれの場所で個性を輝かせ、母校との磐石な架け橋となる活動を続けてまいります。祈りと感謝を込めて。

11月3日 秋のつどいにて
祈りの花束

総幹事会にて
Sr. 岩井のご高話

祈りの花束を
奉納

宮代会

会長 ラウリア 佳子（み64・宮33）

二〇一八年度の宮代会の活動は例年通り大学主催の災害復興支援チャリティデーへの参加、留学生昼食会、宮代祭、追悼ミサ、総会の他、東日本大震災の影響で卒業式が出来なかった61回生の「卒業の集い」を大学と共催し、忘れ得ぬ一年となりました。また「聖フィリピン・デュシェーン新世界への出発二〇〇年祝」の行事に宮代会からも多数参加させていただき、皆新たな一歩を踏み出す勇気を持つことの意義を強く感じる機会となりました。

61回生「卒業の集い」

2018 理事会メンバー

小林みこころ会

会長 濵田 昌子（小み49・宮31）

四月の学院祭でのアーカイブ展示で今年度が始まりました。五月の総会懇親会では〝Marter Admirabilis ～感ずべき御母〟の発表が大反響をよび、東京支部同窓会でも縮小版上映もおこないました。春と秋には留学生交流会で日本文化に触れ楽しんでもらったほか、十一月の宝塚市主催の〝ようこそ小林の丘へ〟では昨年比二割増の百二十名をもてなしました。そして、聖フィリピン・デュシェーン渡米二〇〇年記念奉仕活動は、心ひとつにして炊き出し等ボランティアと墓所清掃を行いました。

「ようこそ小林の丘へ」
見学会の前に校内
お掃除

フランスからの留学生歓迎会

創立 95周年
小林聖心女子学院

2019年度 入学試験
【小学校 入試情報】
◇小1入試　A日程・B日程
◇転編入試
◇帰国子女・転居による
年度途中の転編入については、
ご相談ください。
【中学校 入試情報】
◇中1入試
◇転編入試
◇帰国子女転編入試
小林聖心 検索

学校法人聖心女子学院
不二聖心女子学院 中学校・高等学校
Fuji Sacred Heart School Middle School & High School
富士山の裾野に広がる広大なキャンパス
全校生徒の約半数が寄宿生。17都府県から生徒が集います。
帰国生の転編入も積極的に受け入れています。
不二聖心 検索

聖心女子大学

2019(平成31)年度入学者より、
学部名を「文学部」から「現代教養学部」に変更
「英語英文学科」の名称を
「英語文化コミュニケーション学科」へ変更

2018年度

JASHの1年

■定例役員会　毎月第2火曜日　全11回
■理事会　隔月第3火曜日　全6回
■臨時役員会　随時
■JASHグッズ販売
■古切手処理

2018

4
- 村上直子会長就任（2018年4月1日）
- JASH新事務室開設（2018年4月1日）
- 三光会総会出席（2018年4月14日）

5
- ドゥシェーン会総会出席（2018年5月12日）
- 茂仁香会東京支部総会出席（2018年5月19日）
- 定例評議員会出席（2018年5月22日）
- みこころ会総会出席（2018年5月26日）
- 小林みこころ会総会出席（2018年5月26日）
- Sr.ドナ・コリンズ講話参加（2018年5月26日）

6
- 定例評議員会出席（2018年6月1日）
- 聖心インターナショナルスクール卒業式出席（2018年6月1日）
- 茂仁香会50周年祝賀同窓会出席（2018年6月2日）
- 三光会チャリティーバザー参加（2018年6月2日）
- 聖心女子大学災害復興支援チャリティデー参加（2018年6月16日）

7
- カジュアル・アラムネデー開催（2018年7月7日）

9
- AMASCニュースレターへの寄稿（2018年9月5日）
- 宮代祭参加（2018年9月8日）
- Global Service Day雑司が谷墓参・清掃（2018年9月11日）

10
- AMASC臨時各国会長会議出席（2018年10月2日）
- 聖心会総長・顧問団・ASIANZのシスター送迎・案内（2018年10月上旬）
- みこころ祭参加（2018年10月6日）
- 聖心会総長および顧問団懇親会（2018年10月17日）
- JASH資料室移転（2018年10月25日）
- 小林みこころ会東京支部同窓会出席（2018年10月27日）

11
- 不二聖心「秋のつどい」出席（2018年11月3日）
- 聖ローズ・フィリピン・デュシェーン渡米200年祝賀行事参加（2018年11月18日）
- 宮代会追悼ミサ出席（2018年11月20日）

2019

2
- 茂仁香会新会員歓迎会プレゼンテーション貸出（2019年2月4日）
- 小林みこころ会新卒生歓迎会プレゼンテーション貸出（2019年2月13日）
- ドゥシェーン会入会式プレゼンテーション貸出（2019年2月14日）
- みこころ会新入会員歓迎会プレゼンテーション貸出（2019年2月22日）
- 宮代会総会出席（2019年2月23日）

3
- 聖心女子大学卒業式出席（2019年3月16日）
- 第33回「JASHの日」開催（2019年3月19日）
- 「JASHだより」29号発行（2019年3月31日）

写真で綴る　委員会活動 Report

ホスピタリティ委員会
2018年度「JASHの日」茶話会

JASH-AMASC 委員会
カジュアル・アラムネデーでの
AMASC 世界大会の報告

ホスピタリティ委員会
聖フィリピン・
デュシェーン新世界への
出発200年祝の茶話会

JASH-AMASC 委員会
カジュアル・アラムネデーでの
M.W.Clements 氏による講演

資料委員会
新資料室へ
の移転

新資料室
書棚の様子

JASH-AMASC 委員会
カジュアル・アラムネデー茶話会の
様子

2018年度理事

2018年度理事

■JASH名誉会長	Sr. 新庄美重子	（み47・宮16）
■聖心会代表	Sr. 田中玲子	（み44・宮13）
■JASH会長	村上　直子	（み59・宮28）
■JASH副会長	小澤　志津子	（み57・宮26）
	中込　伊都子	（三英27）
■JASH書記	佐々木　麗子	（宮41）
	川辺　祐香	（小み56・宮40）
■JASH会計	六本木　真美	（小み52・宮34）
	藏原　由季子	（小み53・宮35）
■JASH監事	中川　和子	（I'77・宮31）
	木村　惠子	（ド19・三英28）
■茂仁香会会長	井手　敬子	（茂10・宮32）
■真理茂会会長	山屋　俊恵	（真21）
■みこころ会会長	巻波　香子	（み57）
■三光会会長	夏目　真希	（み70・三英40）
■語学校・ISSHアラムネ会長	Mayling Woo Clements	（I'81）
■宮代会会長	ラウリア　佳子	（み64・宮33）
■ドゥシェーン会会長	川井　裕子	（ド25・宮33）
■小林みこころ会会長	濵田　昌子	（小み49・宮31）
■茂仁香会東京支部長	佐々木　裕美子	（茂18・宮40）
■真理茂会東京支部長	市岡　牧	（真23）
■小林みこころ会東京支部長	梶谷　敬子	（小み55・宮37）
■ホスピタリティ委員会委員長	芝本　久美子	（み59・宮28）
■JASH-AMASC委員会委員長	清水　久美子	（宮34）
■資料委員会委員長	田中　郁美	（茂12・三英35）

第33回

JASHの日

［2019. 3/19］

日本にある聖心の8同窓会が一堂に会する毎年恒例の「JASHの日」が3月19日に宮代ホールで150名超のご出席のもと開催されました。昨年11月18日アメリカのセントルイスで行われた「聖ローズ・フィリピン・デュシェーン 200年祝」ミサの動画、Sr.新庄のご挨拶、次期JASH名誉会長 Sr.宇野三恵子のご紹介、各同窓会の活動報告発表など活発に情報を交わす機会となりました。報告会の後、茶話会会場では各同窓会のミニバザーや、お茶菓子を手に懐かしい顔ぶれと話に花が咲くひと時でした。

任期満了に伴い、JASH 名誉会長は2019年4月1日よりシスター宇野三恵子となられます

報告会

各同窓会活動報告の発表

ミニバザー

好評のミニバザーはいつも賑わっています

聖ローズ・フィリピン・デュシェーン 200年記念祝 省察

当日配布された世界中の聖心会シスターズからの英語の省察とボランティアによるその日本語訳の冊子

from 資料委員会

お宝写真館「シグナル」

教育担当のマザーが生徒に合図を送るときに使われたカスタネットのようなもの（木製）です。マザーのポケットに“シグナル”が入っていました。
沈黙の中、この「カチッ」という音で、今何をしなければならないかすべてわかります。1つ打ちは「礼」「前へすすめ」など行動に対する指令、数回打ちは「お静かに」「走らない」などの注意となります。
おそらく創立者の時代からあるものでバチカン公会議によって修道服が簡素化されたと共に姿を消したと思われます。

［シリーズ］同窓会活動の場を訪ねて①

JASH事務室

旧事務室から共に引っ越した戸棚。JASHの歩みの充溢を覚えます。

2018年1月、大学1号館3階に移転。崖の上に建つ古い日本家屋の六畳一間から、明るく広い角部屋に移り、動線とともに機能性が向上。活動しやすくなりました。役員会、理事会を開催する会議室を兼ねた一室です。

理事会風景。年6回、21名の理事が集います。

Information

＼古切手を集めています！／

AMASCは各国の同窓生から古切手を集め、スペインの同窓会が古切手市場で換金して、AMASCの活動に役立てています。
使用済切手の周囲5ミリほどを残し、JASH事務室までお送りください。

JASHだより
Japan Alumnae Association of the Sacred Heart
2019 No.29

jash316 検索

JASH Website
JASHに関する情報をいち早く掲載しています。ぜひ、ご覧ください。
https://www.jash316.com/

▼ AMASCウェブサイトはこちら
http://www.amasc-sacrecoeur.org/

発行日 2019年3月31日
発行所 日本聖心同窓会（JASH）
発行人 村上直子
編　集 JASH役員
住　所 東京都渋谷区広尾4-3-1
聖心女子大学 JASH事務室
ＦＡＸ 03-3407-0671
制　作 （株）梁プランニング

学校法人聖心女子学院教育ネットワーク
Sacred Heart Seven Sister Schools
日本国内の聖心姉妹校のフェイスブックページをご存知ですか？ぜひご覧ください。
https://www.facebook.com/SeishinNetwork
「共生」「姉妹校連携」「東日本大震災」「児童・生徒・学生募集」をキーワードとして7校の情報を発信しています。